南海トラフ地震

南海トラフ地震は、およそ 100 年～150 年周期で発生しています。約 320 年前(1707 年)の宝永地震は富士山の噴火を引き起こしたとされています。約 170 年前(1854 年)安政東南海地震は数時間ずれて東海地震と南海地震が連続発生し、約 80 年前(1944 年)昭和東南海地震、2 年後 1946 年昭和南海地震が発生しています。現在の予測では「今後 30 年以内に 70～80%の確率で発生する」という長期評価があり、特に 2035 年までの 10 年に区切るとおよそ 40%前後の確率とされています。つまり、いつ来てもおかしくない状況です。